

平成 26 年度 理科シラバス

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科（コース）	備考
化学入門	2	3 学年	全	選択	情報ビジネス、 英語 芸術	

1. 科目の概要及び目標

- (1) 中学校の学習内容との接続に配慮し、「粒子」と関連づけて「化学結合」を理解させる。
- (2) 日常や社会との関連を重視し、「化学と人間生活」で化学を学ぶ意義を理解させる。

2. 授業の目標及び授業展開

(1) 授業の目標

中学校の学習内容を踏まえて、日常生活との関連を学習しながら更に発展・深化させていく。

(2) 授業展開

コース（情報ビジネス、英語、芸術）

：物理入門、化学入門、生物入門、地学入門から 1 科目選択

3. 学習方法

授業は化学基礎の教科書、副読本に準じて行う。

実験を多く取り入れる。または、日常や社会との関連を重視した科学的内容の題材を課題研究とし、科学的な思考力を身につけさせる。

日頃から科学的なニュースに関心を持つように促す。

4. 使用教科書・副教材

- (1) 使用教科書：「新編 化学基礎」（東京書籍）
- (2) 副教材：「ニューサポート化学基礎」（東京書籍）

5. 成績評価

(1) レポート・課題・豆テストなど（70%程度）

日常や社会との関連を重視した科学的内容のレポート、課題を課す。化学基礎の内容に準じた豆テストを行うため、副教材は各自で問題を解いておいた方が良い。

(2) 提出物・授業態度（30%程度）

レポート、課題等の提出および発表や授業態度を加味する。

(3) (1)、(2) を踏まえて、総合的に評価する。